

八潮市 橋梁長寿命化修繕計画

令和5年3月



八潮市 道路治水課

橋梁長寿命化修繕計画の背景と目的

背景

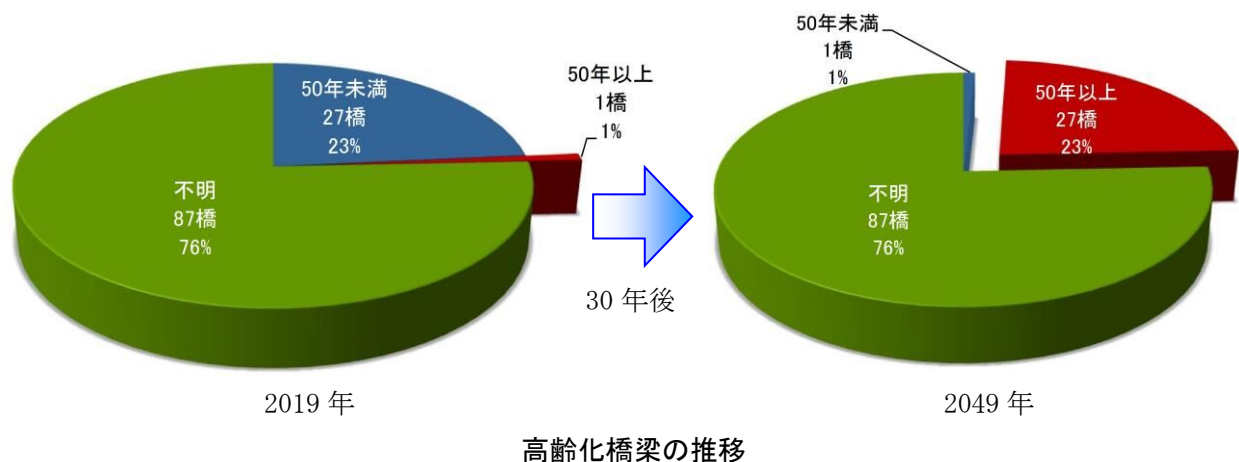
- ・八潮市では、令和2年1月現在、市内を流れる一級河川や水路に架かっている115の橋梁を管理しています。そのうち、19橋を対象に橋梁長寿命化修繕計画（以下、修繕計画）を平成26年度より実施して、橋梁の効率的な維持管理を図って参りました。
- ・一方で、平成26年6月に橋梁の定期点検に関する省令・告示が施行され、橋長2m以上の橋梁に対して国が定める統一的な基準で5年に1度、近接目視による点検を行うこと（定期点検）が義務化されました。
- ・これを受け、本市では平成26年度から平成30年度までの5ヵ年で、市内全115橋の点検を行い、各橋梁について健全性の診断を行いました。このたび、これらの結果を踏まえて修繕計画の更新を行うこととなりました。

管理橋梁数

全管理橋梁数	115橋
うちこれまでの計画策定橋梁数	19橋
うち令和元年度計画策定橋梁数	115橋

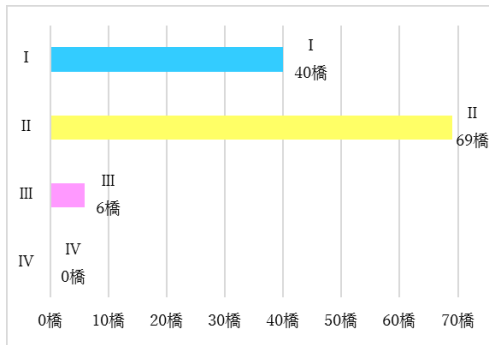
目的

- ・本市が管理する115橋のうち、完成から50年を経過する高齢化橋梁は2019年現在で1橋だけですが、30年後には27橋となります。高齢化橋梁の増加に伴う老朽化の進行により、大規模な補修および架替えが必要になり、費用の増大が予想されます。
- ・このような背景から、予防保全型（損傷が小さいうちから計画的に補修を行い、橋梁を長持ちさせる管理手法）による管理を行うことで、橋梁の長寿命化および維持管理にかかるコストの縮減を図ります。



橋梁長寿命化修繕計画の実施状況

★対象橋梁の点検結果



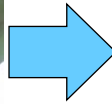
橋梁の健全性	健全性	対策内容	橋梁数
I	健全	補修不要	40橋
II	予防保全段階	状況に応じて補修が必要	69橋
III	早期措置段階	早期の対策が必要	6橋
IV	緊急措置段階	緊急な対策が必要	0橋

合計 115橋

健全性の集計結果および評価内容

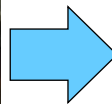
★補修事例

宮代橋（平成 28 年度 補修実施）



塗装の塗替え

無名橋（平成 29 年度 補修実施）



防護柵の取替え

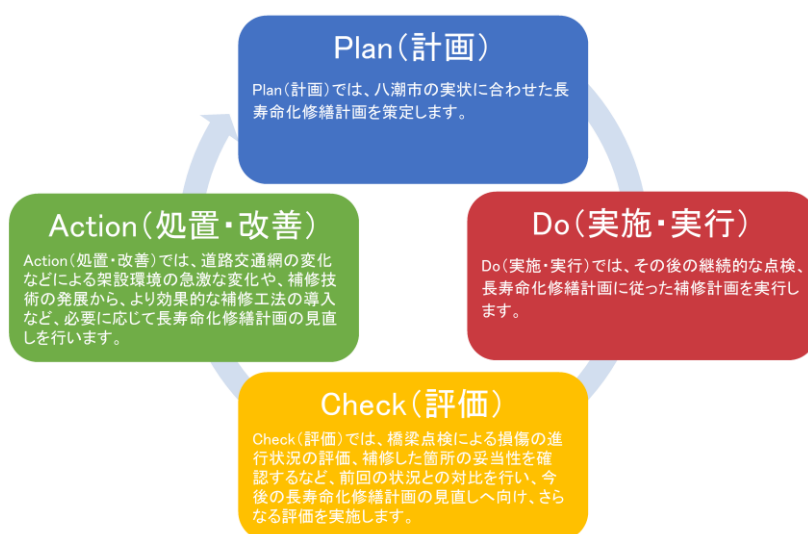
橋梁長寿命化修繕計画の基本方針

- ・ 損傷が大きくなる前に予防的な対策を行う**予防保全型**の維持管理を基本とし、早目の補修を行うことで、維持管理にかかるコストの縮減を図ります。
- ・ すでに損傷が顕在化してしまっている橋梁(健全性Ⅲと診断した橋梁)は**事後保全型**として管理し、今後損傷を補修し健全性が改善された後に**予防保全型**の管理へ転換します。

管理シナリオ	維持管理内容
予防保全型	補修の繰り返しによる延命で将来のコストが安価と考えられる維持管理シナリオ。
事後保全型	定期的な点検により確認された損傷を必要に応じて修繕する維持管理シナリオ
更新型	補修による機能回復が困難な橋梁について架替えを前提とした維持管理シナリオ。 ※都市計画及び改修計画等の影響による架替えも含む。
減築型	交通需要が少ない、または維持管理費用を軽減するために撤去を前提とした維持管理シナリオ。

橋梁に対する今後の取り組み

- ・ PDCA サイクルを導入し、継続的に橋梁長寿命化対策を実施します。
- ・ 日常点検（徒歩によるパトロール）実施による損傷状況の確認、異常等の発見に努めます。
- ・ 維持工事の実施（路面や排水施設に堆積した土砂や繁茂した植生の撤去）を行い、橋梁を良好な状態に保ちます。
- ・ 地震、台風等の災害直後に損傷状況を確認し、異常等の早期発見に努めます。
- ・ 5年毎に定期点検を実施し、橋梁の損傷状態を把握します。
- ・ ドローン（ロボット）等による点検支援新技術や修繕における新材料、新工法について技術開発の動向を把握し、作業の効率化やコストの縮減を考慮し活用を検討します。



問い合わせ先

八潮市 道路治水課
〒340-8588
埼玉県 八潮市 中央一丁目2番地1
TEL : 048-996-2111 (代表)